

第27回（平成24年度）
商業経済検定試験問題
〔経済活動と法〕

解答上の注意

1. この問題のページは2から16までです。
2. 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
3. 問題用紙の表紙に受験番号を記入しなさい。
4. 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
5. 選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕・選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕は2分野のうち1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。
6. 計算用具や六法全書などの持ち込みはできません。
7. 制限時間は60分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

世の中を生きていくにはルールが必要である。人々が自分勝手な行動をとれば、自己の利益獲得のために争いが起こり、円満な社会を形成することができない。そこで、社会生活を平穏・円滑に秩序守って営むためには、誰もが守らなければならないルールが必要となる。

このルールには、法をはじめ、(a)慣習や道徳、宗教上の戒律などがある。このなかでも法は、誰もが強制的に守らなければならないものであり、条文の形に書き表されている成文法と、(b)条文の形で書き表されていない不文法の2つに分けることができる。

現在のわが国では、最高法規である日本国憲法をはじめ(c)民法や刑法など、多くの法が条文の形に書き表されている成文法の形式をとっている。そのため、誰もが法の内容を知ることができ、社会生活におけるトラブルを未然に防止することに役立てることができる。

問1. 下線部(a)の例として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ある地域では、郷土芸能として360年間続く和太鼓の伝統文化を継承するため、小学生は全員月1回の練習に参加し、住民は当番制で伝統行事の運営に携わっている。
- イ. 公道で自転車に乗るときは、自転車の安全点検を行い、歩行者に注意しながら、道路の左側を安全に走行しなければならない。
- ウ. 電車の座席が空いていたので座っていたが、途中の駅から乗客が増え空席がなくなり、目の前に幼い子ども連れの母親がいたので、座席を譲った。

問2. 下線部(b)の例として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 規則
- イ. 命令
- ウ. 判例法

問3. 下線部(c)を法の内容から分類すると、どれに当たるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 公法
- イ. 私法
- ウ. 公私総合法(公私混合法)

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

社会人のAは、幼い頃からこれまで、家族と一緒に実家で暮らしてきた。このほど、仕事の都合で転勤となり、本社のある都市部で一人暮らしをすることになった。Aの気掛かりは、三年前から実家で飼っている猫のことである。転勤先でも、この猫と一緒に暮らしたいと考え、住宅情報誌やネットの情報を調べた。その結果、「犬と住めるマンション」という不動産広告を見つけた。

早速Aは、この不動産店に問い合わせ、「このマンションで猫を飼うことはできますか」と聞いてみた。すると、(a)店員から「こちらのマンションは広告に記載された文面の通り、犬しか飼うことができません」と返答を受けた。Aは、仕方がないので別の物件を探すことにした。

ところが、新しい勤務地の周辺には希望する物件がなかなか見つからず、Aは(b)「犬が飼えるマンションなのだから、猫も飼えるはずではないか」と考え、不動産店に再度相談することにした。

翌日、その不動産店に出向いたところ、店員から新着情報として、別の物件を紹介された。そのマンションは、「ペットを飼うことは相談に応じます」と記載されており、早速、問い合わせしてみると、「この物件は、猫と一緒に暮らせるマンションです」と返答を受けた。

結局Aは、このマンションに住むことを決め、賃貸借契約を結び、家に帰って愛猫に報告した。

問1. 下線部(a)を法の解釈としてみた場合に何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)を論理解釈としてみた場合、どのように分類されるか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 法文の字句・文章の意味から、類似する他の事項の法文から推しはかる類推解釈
- イ. 法文の字句・文章の意味の範囲を、狭めて解釈する縮小解釈
- ウ. 法文の字句・文章からもれた事項について、法文とは逆に解釈する反対解釈

③ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

旅行代理店に勤務するAは、新たにお客様の希望に沿ったツアーを企画し販売する旅行会社を営みたいと考えていた。そこでAは、「法人の会社を設立するにはどうしたらよいか」と法律に詳しい友人に聞いてみた。すると、友人から「民法の規定では、一定の要件を備え、法人として活動するのが適当と認められたものだけが法人になれる」と教えてもらった。その後Aは、民法の規定に従って、(a)株式会社の形態で会社を設立することにした。

会社の設立にあたり、Aは会社の商号の候補をいくつか考え、これらの商号がすでに登録されていないか、法務局に問い合わせをして、株式会社B旅行社(以下、B旅行社)という名称にしようと考えた。次に、(b)会社の目的、商号、本店の所在地、発起人の住所と氏名、発行可能株式総数など、会社の根本規則を作成した。

Aはその後、勤務している旅行代理店の退職金を基に会社の設立を考えたが、資金が不足していたので、親族や知人に不足額を出資してもらって募集設立の方法で会社の設立を行うことにした。そしてAは、退職金と、親族や知人からの出資金を基に、旅行会社の開業に向けて、必要な備品の購入やツアーの企画書を作成した。数か月後に、B旅行社が開業して、Aの企画した旅行を顧客に販売することができた。

B旅行社の売り上げは順調に伸び、決算の結果、開業1年目にもかかわらず利益を計上することができた。(c)Aは会社の意思決定を行う最高意思決定機関において、B旅行社の経営成績を出資者である親族や知人に報告した。その結果、Aの会社経営能力が評価され、Aはこれまで以上に会社の経営に取り組んだ。

問1. 下線部(a)を法人の種類から分類すると、どれに当たるか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 一般社団法人
- イ. 一般財団法人
- ウ. 営利法人

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 附款
- イ. 定款
- ウ. 約款

問3. 下線部(c)に記された機関を何というか、漢字で正しい用語を記入しなさい。

④ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

自然人や法人は、権利の主体としてさまざまな財産を支配し、この財産の支配を通して経済生活を営んでいる。自然人や法人が支配している財産は、権利の対象物となるので□□といい、その対象物の中心となるのが物である。

物とは、経済生活に役立ち、自由に使用し取引することができるものをいう。そして、民法第85条では、自動車や時計のような固体、水やガソリンのような液体、プロパンガスのような気体などの有体物はすべて物であると定められている。

さらに、物にはいろいろな観点から分類されており、物と物のあいだには、特別な関係がある場合があり、民法第87条で(a)主物と(b)従物、同法第88条で天然果実と法定果実の規定がされている。

問1. 文中の□□に入るものは何か、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 権利の侵害 イ. 権利の客体 ウ. 権利の担い手

問2. 下線部(a)と下線部(b)の関係を満たす組み合わせとして、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. (a)畑 (b)大根 イ. (a)乳牛 (b)牛乳 ウ. (a)金庫 (b)鍵

⑤ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、新規事業の資金を調達するために、自分が所有するアパートの売却を考えていた。そしてAは、平成24年11月20日に(a)X県Y市Z町3丁目5番地に所在するアパートとその土地をBに売却した。これにより、アパートの経営権がBに移った。

なお、このアパートは全部で10部屋あり、売却した時点では8部屋が入居しており、家賃については、前月末日までに支払うという契約から、11月分の家賃はAが受け取っていた。

新しくこのアパートの経営者になったBは、入居者に「私がAからこのアパートを購入し、大家になりました。12月分の家賃からは、前月末日までに、私の指定する銀行口座に入金してください」と伝えた。その後、Bは、Aが入居者から受け取っている、(b)11月分の家賃のうち、自分がどのくらいの割合で受け取ることができるのかと気になり調べた。なお、特約はなかった。

問1. 下線部(a)を物の種類から分類すると、どれに当たるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 特定物 イ. 不特定物 ウ. 動産

問2. 下線部(b)の結論はどうなるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

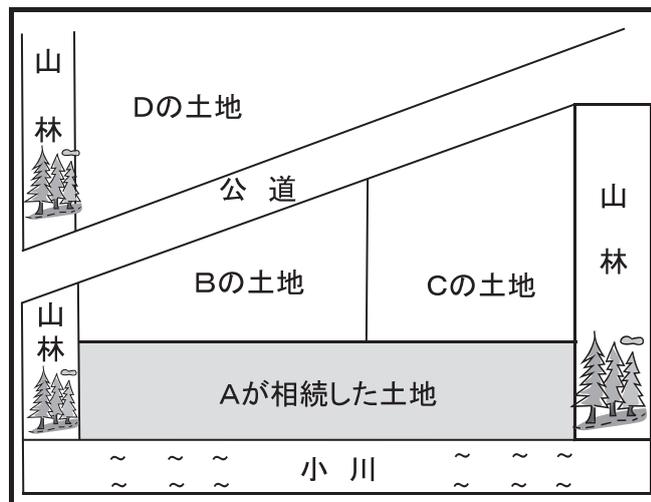
- ア. 原則、日割り計算ができないので、11月分の家賃は受け取ることができない。
イ. 原則、日割り計算となり、全10部屋分の家賃の3分の1を受け取ることができる。
ウ. 原則、日割り計算となり、入居者8部屋分の家賃の3分の1を受け取ることができる。

⑥ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは昨年、父親から地方にある別荘地の土地を相続した。この土地は、30年前に父親が老後のためにと購入したものだった。

土地を相続した際、Aは法的な手続きをしたものの、仕事の関係で現地での確認ができないままだった。Aは将来、その土地に小さいながらも別荘を建て、父親に老後の生活を楽しんでもらいたいと考えていた。

ある日、Aは休日を利用して、自分が相続した土地を確認するために、登記簿謄本を基に別荘地に行ってみた。すると、その土地は



(a)上図のように、四方が山林や小川、さらに他人の土地に囲まれており、公道に通じていないことがわかった。そこで、周辺に住んでいるB、C、Dに、当時の公道利用についてどのような約束ごとがあったのか聞いてみたが、今から30年も昔のことなので詳しいことがわからなかった。

このままでは、相続した土地に別荘を建てるできないと心配したAは、知り合いの弁護士に相談することにした。すると、「あなたが相続した土地を利用する方法として、(b)民法第209条から同法第238条で、土地の所有者が互いに協力し、円満に利益の調整が図られるようにすると規定されています。そのなかで、自分の土地から公道に出るために、他の土地の通行が必要なときは、民法第210条から同法第213条に規定された内容で、他の土地の所有者にその土地の通行を請求することができます」と教えてもらった。

その後Aは、周辺の住民とAの土地から公道へ出るための通行方法について話し合いを行った。その結果、Aの土地から公道に一番近いBの土地の一部を利用して通行できるようになった。

問1. 下線部(a)のような土地を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 袋地 イ. 囲繞地^{いじょうち} ウ. 承役地^{しょうえきち}

問2. 下線部(b)の具体例として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 隣の石垣がこわれて、今にも自分の土地にくずれてきそうで危険なときは、石垣の所有者にくずれる前に修理するよう請求することができる。
- イ. 隣の土地の大木が倒れて、自分の土地の使用が妨害されているときは、裁判所に訴えて取り除くよう請求することができる。
- ウ. 隣の土地の竹木の枝が、境界線をこえて出ているときは、竹木の所有者に境界線をこえる部分を切り取るよう請求することができる。

7 次の文章を読み、問いに答えなさい。

AはB社の商品開発部に勤務する新入社員である。ある日、B社の商品開発部では、数十年前に製造を中止した商品を復刻版として販売する計画を立てた。

そこで、Aは上司に「復刻版とは何ですか」とたずねた。すると上司から、「復刻版とは、企業がかつて製造を中止した商品を再登場させて販売する商品のことである。企業が復刻版の商品を販売するのは、若い世代の人からみると新商品であり、かつての消費者からみると懐かしい商品であることから、ヒット商品となって、企業の売り上げを伸ばすことがある。また、企業からみると、過去の技術を活用することにより、商品開発の費用を抑えることもできる」と教えてもらった。この他にも、「わが社は、製造を中止した商品でも、他社がその商品の名称・マーク・キャラクターなどを利用しないように、(a)商標を管轄官庁に登録し続けている」と教えてもらった。

さらに、上司から「新たに商品を開発し販売する際には、商標権以外に(b)実用新案権や意匠権などの産業財産権についても登録し、他人に侵害されないよう保護をしている」と教えてもらった。

早速、商品開発部では、B社が数十年前に製造を中止した商品を復刻版として販売する準備を始めた。半年後、この商品は再び市場に送り出され、爆発的なヒット商品となった。

問1. 下線部(a)の管轄官庁はどこか、漢字で正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(b)の内容として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 商品の形・構造・組み合わせについての産業上の新しい考案のことであり、管轄官庁に登録すると、その商品の製造や販売など、出願の日から10年間独占できる権利。
- イ. 新しい機械や製品など産業上の発明のことであり、管轄官庁に登録すると、発明品の製造・販売、発明した方法を使用することなど、出願の日から20年間独占できる権利。
- ウ. 商品の形・模様・色、またはその組み合わせによって得られる視覚的美観をおこさせる産業上の新しい考案のことであり、管轄官庁に出願の日から20年間独占できる権利。

㊦ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

社会生活において、権利をもったり、義務を負ったりする者を、権利・義務の主体といい、権利・義務の主体となることのできる資格を権利能力という。こんにちでは、人はすべて平等に権利能力をもち、権利を得たり義務を負うなどの法律行為を行うことができる。

しかし、他人から物品を購入する、借金をするなどの法律行為に関しては、(a)意思能力の不十分な人が不利な取引をすることで、損害を受けることもある。そのため、意思能力の有無にかかわらず、これらの人が不利な取引をしないように、未成年者・被補助人・被保佐人・(b)成年被後見人の4種を制限行為能力者と定め、保護する制度をおいている。

ところで、近年インターネット上の売買契約において、制限行為能力者との間でトラブルが増加している。例えば、未成年者がwebページのクリックや電子メールの送信で、高額な商品売買の契約をしてしまうことがある。民法上では、制限行為能力者が単独で法律行為をした場合は、一定の条件内で取り消しを求めることができるとしている。その一方で、制限行為能力者と取引をした相手方を保護する制度として、法定代理人に対して、(c)一定期間を定め、その期間内でその取引を認めるかどうか確答することを求めることができるとしている。

なお、制限行為能力者にとって、インターネット上の法律行為をした場合には、(d)制限行為能力者がいかにも能力者であるかのように相手に欺く手段を用いて法律行為を行ったとみなされることもある。この場合、売買契約の締結という有効な法律行為となることもあるので、法定代理人は、制限行為能力者の監督を十分に行う必要がある。

問1. 下線部(a)の意味として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 自分の行った行為について、正常に覚えておくことができる能力
- イ. 自分が行った行為について、相手に理解させることができる能力
- ウ. 自分の行おうとしている行為の意味や性質について、正常に判断することができる能力

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 精神上の障がいにより、事理を弁識する能力を欠く常況にある者で、食料品や日用品などの購入以外の法律行為は、単独でできない。
- イ. 精神上の障がいにより、事理を弁識する能力が著しく不十分な者で、法定代理人の同意なしでは重要な法律行為は、単独でできない。
- ウ. 軽度の精神上の障がいにより、事理を弁識する能力が不十分な者で、裁判所で審判した特定の法律行為以外は、単独でできない。

問3. 本文の主旨から、下線部(c)に記されている期間は、民法上どのように規定されているか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 10日以上
- イ. 20日以上
- ウ. 1か月以上

問4. 下線部(d)の行為を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 偽証
- イ. 詐術
- ウ. 詐害

9 次の文章を読み、問いに答えなさい。

高校2年生であるAは、簿記検定試験を受けることにした。Aの父親は「もし簿記検定試験に合格したら、欲しがっていた限定品のバッグを買ってあげよう。しかし、(a)不合格だった場合は、毎月、渡していた3,000円のお小遣いを減らすよ」と言って、Aにバッグのプレゼントを約束した。Aはこの約束によってさらに奮起し、試験に合格することができた。

数日後、父親は通信販売で限定品のバッグを購入してAにプレゼントした。(b)Aは包みを開けて確認するとバッグの色が注文していたものと違うことに気がついた。これは販売店の債務不履行である。そこで、父親は販売店には、完全な商品を販売する責任があると思い、すぐに販売店に電話をしてバッグの交換を求めた。すると、販売店から、「このバッグは限定品で、ご希望の色の商品が完売したため交換することができません」と返答を受けた。そのため、(c)父親は、販売店との契約を解除することを決め、販売店にバッグを返送し、販売店は父親に代金を返金した。Aは、バッグの購入をあきらめ、その代わりに父親から腕時計をプレゼントされ満足した。

問1. 下線部(a)のような条件を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 随意条件 イ. 解除条件 ウ. 停止条件

問2. 下線部(b)のような販売店の債務不履行を何というか、漢字5文字で正しい用語を記入しなさい。

問3. 下線部(c)のような父親および販売店の行為を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 原状回復 イ. 善意取得 ウ. 自力救済

10 次の文章を読み、問いに答えなさい。

他人に金銭を貸す場合には、債権を確実に回収できるようにするため、物によって債権の担保とする。しかし、債務者が担保とする物をもっていない場合には、債権者は、債務者以外の第三者の財産や信用をあてにして、債権を担保する方法をとる場合がある。人による担保には、保証債務や連帯保証債務、連帯債務がある。

まず、保証債務は、もし債権者が、主たる債務者に請求しないで、保証人に請求してきた場合には、(a)「まず主たる債務者から請求せよ」と債権者に履行を主張することができる。また、債権者が主たる債務者に履行を主張したあとでも、保証人は、債務者には強制執行が可能な財産があることを証明して、まず債務者の財産に対して強制執行せよと、債権者に主張することができる。

次に、連帯保証債務とは、主たる債務者と連帯して債務の履行を保証することである。連帯保証契約で、連帯保証人になると約束した場合に連帯保証債務が生ずる。

最後に、連帯債務は複数の債務者が、それぞれ債務全体の責任を負う。例えば、(b)A、B、Cの3人が共同で事業を行う計画をたて、Aが代表で債権者Xに90万円の連帯債務を負うという契約で金銭を借りたとしよう。この場合、債権者Xは各債務者に対して、どのような請求ができるのかについても民法で定めている。

問1. 下線部(a)の権利を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 保証人の求償権 イ. 検索の抗弁権 ウ. 催告の抗弁権

問2. 下線部(b)の結論として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. XはA, B, Cのうち、だれに対しても90万円を請求でき、また3人に同時もしくは順次に90万円のうち、一部の金額を請求できる。
- イ. Xは, A, B, Cのうち、だれに対しても90万円を請求できるが、3人に同時もしくは順次に90万円のうち、一部の金額を請求することはできない。
- ウ. Xは, A, B, Cのうち、だれに対しても90万円を請求できないが、3人に同時もしくは順次に90万円のうち、一部の金額を請求できる。

II 次の文章を読み、問に答えなさい。

高校生のAは、地元の落語研究会に所属している。昔から落語に興味があり、人を笑わせたり楽しませたりすることが大好きであった。そんな彼が、学校の休み時間に、いつものように冗談を言って周囲を笑わせていると、同級生で幼馴染^{おきななじみ}のBが、明日誕生日だという話題になった。

AはBに「今一番欲しい物は何だい」と聞くと、Bは「君のような笑いの才能か、君が小さい頃から大事にしているお爺さんにもらったという万年筆が欲しい」と言った。そこで(a)Aはいつもの冗談で「僕の才能はあげられないから、代わりに万年筆をあげるよ」と言ってしまった。

家に帰ったAは、学校での会話が心配になり、普段から「自分の発言には責任をもちなさい」と話していた父親に相談した。すると、「その場合、B君に伝えた意思表示は心裡留保になるだろう」と教えてもらった。さらに、「意思表示によって、契約の成立といった法律上の効果が発生することは日常生活でもよくみられる。今回のような真意でない意思表示には、ほかに(b)錯誤による意思表示や虚偽表示がある」と教えてもらった。

会話の後、Aは自分の発言を再確認しつつ、明日の誕生日プレゼントを何にしようかと考えた。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)の結論はどうなるか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 意思表示は原則として表示どおりの効力を生じるので、Aの意思表示は有効となる。
- イ. 意思表示を信じたBの信頼を保護する必要があるので、Aの意思表示は有効となる。
- ウ. Aの意思表示が真意でないことをBが知っていたので、Aの意思表示は無効となる。

問2. 下線部(b)の具体例として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 多額の債務があるAは、債権者からの差し押さえをのがれるために、友人Bと話し合い、自分の土地を形式的に売買したことにして、土地の名義をBに変更した。
- イ. 不動産店を経営するAは、取引相手のBと土地の売買契約を結ぶ際、契約金額を1,000万円と書くつもりが、間違えて100万円と記入してBに渡してしまった。
- ウ. 土地を売却したいと考えていたAは、購入を希望しているBに「数年後には近くに駅ができて土地の価値が上がる」とだまし、時価の2倍の価格で売買契約を結んだ。

12 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは、大学卒業後ある会社に就職し真面目に働いていた。ところが、友人のBに誘われ賭け事へのめり込んでしまった。ある日、AはBとの賭け事に負けてしまい、20万円の借金を負ってしまった。しかし、Aには貯金もないため仕方なく貸金業者から現金を借りることにした。

Aは現金を借りるにあたり、2010年6月18日に施行された改正貸金業法により、この日以降に、金銭の貸し付けを行う業者が、金銭の貸し付けを行う場合に金利が年20%をこえていると、法律違反で刑事罰が科せられることや、(a)とくに利息の取り決めがなかった場合でも、民法上は一定の法定利率の利息を支払うとされていることを知っていた。

そこで、Aは従業員に、「あなたの店で、現金を借りると年何%の利息を払うことになりますか」と質問した。すると、従業員から「当店では(b)融資金額が100万円以上の場合は年15%、10万円以上100万円未満は年18%、10万円未満は年20%を最高限度とする法律で定められた年利率よりも低い利率と決めています」と返答された。

翌日、Aは貸金業者から20万円を借り入れ、翌日、Bに渡した。Aは、このことを友人Cに話すと「民法によると公序良俗に反する場合には契約は無効とされるよ。ただし、不法原因給付になるかもしれない」と話してくれた。これを聞いたAは、Bに対して「多額の現金を扱った賭け事は公序良俗に反するので、20万円を返してくれ」と主張した。現金を受け取ったBには、返す気持ちはなかったが、心配になり(c)法律ではどのようなになっているのか調べてみた。

違法な賭け事をして大金を手にするのは難しく、反社会的であり、決して許されるものではない。

問1. 下線部(a)の利率は何%になるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 年4% イ. 年5% ウ. 年6%

問2. 下線部(b)を規定している法律名を何というか、漢字で正しい用語を記入しなさい。

問3. 下線部(c)の結論として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 公序良俗に反する行為は無効で、Aは支払う必要はなかったため、Bは20万円をAに返さなければならない。
- イ. 公序良俗に反する行為は無効で、Aは支払う必要はなかったが、賭け金をBに支払ったことから、Bは20万円をAに返さなくてもよい。
- ウ. 公序良俗に反する行為は無効で、Aが支払った行為もBが受け取った行為も無効となることから、20万円は裁判所に没収される。

13 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは新聞店で働いていた。朝と夕方の配達と集金が主な仕事であったが、急に仕事を休むことが多かった。ある日、Aは仕事を無断で休んだため、店長がAに厳しく注意したところ、Aは翌日も新聞店を休んだ。そうした行為に対して店長はAを解雇した。そのことを恨んだAは、新聞店の集金日に配達先のBの家に行き、解雇されたにもかかわらず従業員のふりをして、領収証は翌日に渡すという約束で新聞代金の集金をした。これは無権代理であり、(a)誰もがAを従業員と判断してしまう代理行為である。

もし、(b)BがAを従業員と信じて新聞代金を支払ったあと、別の従業員が集金に来て「Aは店をやめたから、うちの店とはもう関係ありません」と言われ、再び代金を請求されたら支払うべきであろうか。

これは代理の話であるが、代理の種類は未成年者の親権者である父母がその未成年者の法律行為を代理するような法定代理と、(c)任意代理に分けることができる。任意代理の契約をする際には、ふつう、本人から代理人に委任状を渡すことが多い。委任状とは、どれだけの範囲の代理権を与えたかを証明する書類であるが、(d)本人が委任の内容を記入しないで、代理人に記入を任せる委任状もある。しかし、その代理人が任せられた代理権の範囲をこえて内容の記入をすることも考えられるので、この委任状の交付は慎重にしなければならない。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)のような無権代理を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 共同代理 イ. 表見代理 ウ. 復代理

問2. 下線部(b)の結論として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. Aが新聞代金の集金日前に解雇させられていたので、新聞店に過失はなくAに代金を支払ったとしても、Bは再び新聞店に代金を支払わなければならない。
イ. Aは新聞店を解雇させられたばかりなので、新聞店にも代金を支払ったBにも過失があり、代金を支払ったBは再び新聞店に代金の半額を支払わなければならない。
ウ. BはAが新聞店を解雇させられたことを知らなかったり、知らなかったことに過失がなかったりすれば、再び新聞店に代金を支払う必要はない。

問3. 下線部(c)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 本人と代理人とのあいだの取り決めによって、代理権の授受が行われることで成立する代理のことで、本人に代わって法律行為を行う。
イ. 法律により、本人の意思とは関係なく代理人に代理権が付与されることで成立する代理のことで、本人に代わって法律行為を行う。
ウ. 本人や家族の申し立てにより、家庭裁判所が成年後見人として選任することで成立する代理のことで、本人に代わって法律行為を行う。

問4. 下線部(d)を何というか、漢字で正しい用語を記入しなさい。

14 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは働き始めて15年がたち、1,000万円の預金ができ、土地は親から贈与されているので、いつかこの土地に家屋を建てるという夢を実現させようと、近くのB建築会社へ相談に行った。そして、担当者に、2,000万円の建築例を紹介してもらった。図面を見ると理想の建築構造だったので、数日後に建築請負契約を締結した。後日に、借り入れの契約を勧めてくれたC銀行で1,000万円の住宅ローンを組み、10年間で返済する契約をし、3か月後に家屋が建てられた。

Aは(a)新しく建てた家屋の登記を、B建築会社と提携している司法書士に頼み、後日に登記を済ませた司法書士から登記簿の写しを受け取った。これには家屋の住所や所有者の名前、銀行による(b)抵当権の設定についての記載がされていた。Aは家屋を建てるという夢がかない、仕事に一層励むようになった。

しかし、引き渡しを受けたときには外から見てもわからなかったが、1か月が経過したある日、大雨が降ったところ、屋根から雨漏りしていることに気がついた。(c)Aは、雨漏りを知ってから民法で定められた期間内に損害賠償の請求をした。このように売買の目的物に、外からではわからない欠陥がある場合は(d)売り主の担保責任が生ずる。

雨漏りの被害をうけたAは、もし売買契約が成立して、家屋の引き渡しが済まないうちに、落雷によって家屋が焼失してしまった場合、家屋の引き渡しが可能になるので、「(e)家屋の代金の支払いはどうなるのだろうか」と考えた。なお、特約はなかったものとする。

問1. 下線部(a)のような登記の種類を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 移転登記 イ. 保存登記 ウ. 仮登記

問2. 本文の主旨から、下線部(b)の説明として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. Aが住んでいる家屋を住宅ローンの担保とし、弁済しない場合は、提携している郵便局が家屋の持ち主となって借り主を探し、家賃で優先的に弁済を受ける権利。
イ. Aが住んでいる家屋を住宅ローンの担保とし、弁済しない場合は、銀行が家屋を信用保証協会に売却して、優先的に弁済を受ける権利。
ウ. Aが住んでいる家屋を住宅ローンの担保とし、弁済しない場合は、銀行が家屋を競売して、優先的に弁済を受ける権利。

問3. 下線部(c)に記された期間は何年以内か、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 1年以内 イ. 2年以内 ウ. 3年以内

問4. 本文の主旨から、下線部(d)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 瑕疵担保責任 イ. 追奪担保責任 ウ. 払込担保責任

問5. 下線部(e)の結論として、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 家屋を引き渡す前なので、買い主は代金を支払わずに契約を解除できる。
イ. 家屋を引き渡す前だが、どちらにも過失がないので売り主と買い主が折半で代金を負担する。
ウ. 家屋を引き渡す前だが、買い主が代金を支払う。

15 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aは借地権が設定されている土地を借りて持ち家に住んでいる。Aは毎月、地代を支払っているが普通の借地権と違って、存続期間を50年以上とする(a)平成4年に施行された長期型定期借地権である。持ち家は、アパートと比較して入居する時に(b)敷金や保証金、権利金を支払ったり、月ごとに家賃を支払ったりする必要はなく、今の持ち家でゆっくり老後を楽しみたいと考えている。

ところで、AにはBという隣人がいる。AとBは、物の貸し借りをする間柄である。先日もAが好きな小説家や作品の話をする、興味をもったBは(c)Aからその書籍を無償で借りて数週間後に返却した。また、普段から一緒にスーパーへ買い物に行ったり、料理学校に通ったりしている。AはBとは、これからも良好な近所づきあいをしたいと願った。

問1. 下線部(a)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 土地の借り主は建物の買い取り請求はできないが、契約期間が終了する前に建物を建築している場合は契約の更新を認められる借地権のこと。
- イ. 土地の借り主は建物の買い取り請求はでき、契約期間が終了しようとしても、契約の更新をしないことを定めることが認められる借地権のこと。
- ウ. 土地の借り主は建物の買い取り請求ができず、契約期間が終了しようとしても、契約の更新をしないことを定めることが認められる借地権のこと。

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 不動産の賃借人が、家賃の滞納や家屋の損害などの担保として賃貸人に差し入れる金銭で、滞納や損害を差し引いて、賃貸借契約の終了後に返還される。
- イ. 不動産の賃借人が、賃貸借期間が一定期間存続することを確約し、賃貸人に差し入れる金銭で、あらかじめ約束した一定期間後に返還される。
- ウ. 不動産の賃借人が、賃借権を与えられていることに対して、賃貸人に対して差し入れる金銭で、賃貸借契約の終了後も返還されない。

問3. 下線部(c)のような物の貸借の契約を何というか、漢字で正しい用語を記入しなさい。

16 次の文章を読み、問いに答えなさい。

Aが犬を連れて近所を散歩していると、急に犬が暴れ、走り出した。Aは犬を革ひもでつないでいたが、不意をつかれて革ひもを放してしまい、犬を制止することもできなかった。Bも後ろを振り向く余裕もなく、犬を制止できなかったために犬に足をかまれた。Bの傷は浅かったが、犬を連れていたAは名前を名乗り、治療のため一緒に病院へ向かった。

治療が済み、AはBに謝罪した。このとき、Bは「犬が急に襲ってきた。(a)自分が負った怪我は、あなたの責任である」として、Aに損害賠償を請求した。Aは、「怪我を負わせた時は、(b)急に犬が興奮して制御できず、革ひもを放してしまい、犬をしっかりと管理する義務を怠ってしまった」と謝罪した。担当医から完治するには、2週間が必要と診断され、Aはズボンや靴下の弁償、すべての治療費、病院へ行くための交通費などの損害額だけでなく、(c)怪我をさせたことによる精神的な損害について認められる賠償金の支払いをBに約束した。

問1. 本文の主旨から、下線部(a)に記されている責任を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 共同不法行為者の責任 イ. 動物占有者の責任 ウ. 法人の不法行為責任

問2. 下線部(b)の主張と民法の規定から考えて、どのような結論が得られるか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 犬の飼い主Aの過失により、BからAに対する損害賠償請求が認められる。
イ. 犬の飼い主Aの故意により、BからAに対する損害賠償請求が認められる。
ウ. 犬の飼い主Aは無過失だが、BからAに対する損害賠償請求は認められる。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 補償料 イ. 慰謝料 ウ. 扶助料

選択問題 I 〔企業活動に関する法〕

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

A社は、平成24年10月1日に取引先B社から商品代金500万円の支払いとして、(a)支払期日が平成24年11月28日(水)の約束手形を受け取った。なお、この手形は、平成24年9月1日にB社の取引先のC社により振り出されていた。支払期日になり、A社は取引銀行に取り立てを依頼したが、不渡りとなった。A社は、(b)手形の変造か偽造がされていたのではないかと考えたが、C社が預金口座に入金するのを忘れていたことが判明した。

問1. 下線部(a)の支払呈示期間は何月何日までか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 平成24年11月29日(木) イ. 平成24年11月30日(金) ウ. 平成24年12月10日(月)

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 手形の金額をかえて手形行為をすること
イ. 手形に他人の名前を使って手形行為をすること
ウ. 登録したものと違う印章を使って手形行為をすること

問3. 本文の主旨から、A社はだれに遡求ができるか、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. A社は裏書人のB社にのみ遡求ができる。
イ. A社は振出人のC社にのみ遡求ができる。
ウ. A社は裏書人のB社と振出人のC社のどちらにも遡求ができる。

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

営業の方法は、原則として自由である。しかし、営業方法が、ほかの商品やほかの営業と混同させることや、不当に他の事業者を差別的に取り扱うような不正なやり方は許されず、法律によって規制されている。

例えば、以前、(a)大手部品メーカーのA社とB社が相談して販売価格を決定したり生産数量の制限をしたりする協定を結んだという事件があった。このような違反者に対し、(b)国の行政機関として、違反行為の差し止めや営業の一部の譲渡、その他違反行為の排除措置をとることを命ずることができる委員会が設置され、監視している。また、違反した事業者は、被害者に対して無過失損害賠償の責任を負い、刑事罰も科せられる。

問1. 下線部(a)を制限する法律を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 景表法 イ. 独占禁止法 ウ. 不正競争防止法

問2. 下線部(b)を何というか、漢字4文字を補って正しい用語を完成させなさい。

選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕

① 次の文章を読み、問いに答えなさい。

ある日、主婦Aの自宅に、調理器具販売会社のセールスマンBが訪れた。BはAに、「この圧力鍋は短時間でおいしい料理ができます」と商品の購入をすすめてきた。

そしてBから、「(a)この圧力鍋には、法律に基づき国の安全基準に合格した証明のマークがついており、安全に料理を作ることができます」と説明を受けた。Aは、この圧力鍋なら、夫が好きな料理が作れると思い、販売価格2万円の購入申込書に署名捺印して契約書を受け取った。

(b)数日後、自宅には圧力鍋が送られてきた。しかしAは、開封する前に「この圧力鍋が本当に必要なのか」と考え、必要ないと判断したので、契約解除ができないかと調べた。

問1. 下線部(a)に記されているマークはどれか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。



問2. 本文の主旨から、下線部(b)の結論として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. Aと調理器具販売会社との契約が成立しているので、契約解除はできない。
- イ. Aが調理器具販売会社との契約書を受け取った日から、8日以内なら契約解除ができる。
- ウ. Aが調理器具販売会社との契約書を受け取った日から、20日以内なら契約解除ができる。

② 次の文章を読み、問いに答えなさい。

高校卒業後にA社に入社予定のBは、入社前の新入社員研修に参加した。その際に配付された資料には、会社の経営方針や業務内容のほかに、(a)始業および終業の時刻、休憩時間、賃金の計算および支払い方法、退職に関する事など、A社で勤務するルールが載っていた。

まず人事部長から、「当社は(b)労働者の生存権を保障するために労働条件の基準を定めた法律に則り、働きやすい職場を目指しています」と、A社の詳しい労働条件について説明を受けた。

続けて総務部長から、「当社は(c)業務外の事由による疾病や負傷の場合に備えた保険のほか、多くの保険に加入しており、社員やご家族が安心して暮らせるよう努めています」と説明を受けた。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 労働安全規則
- イ. 採用基準
- ウ. 就業規則

問2. 下線部(b)を何というか、漢字5文字で正しい法律名を記入しなさい。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 労災保険
- イ. 雇用保険
- ウ. 健康保険

第27回商業経済検定試験 経済活動と法解答用紙

1	問 1	問 2	問 3

2	問 1	問 2
	解 釈	

得 点

3	問 1	問 2	問 3

4	問 1	問 2

5	問 1	問 2

6	問 1	問 2

7	問 1	問 2

8	問 1	問 2	問 3	問 4

9	問 1	問 2	問 3

10	問 1	問 2

11	問 1	問 2

12	問 1	問 2	問 3

13	問 1	問 2	問 3	問 4

14	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

15	問 1	問 2	問 3

16	問 1	問 2	問 3

注：選択問題　いづれか1分野を解答すること。2分野を解答した場合は、選択問題すべてを無効とします。

選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕

1	問 1	問 2	問 3

2	問 1	問 2	委員会

選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕

1	問 1	問 2

2	問 1	問 2	問 3

受験場校	受験番号
------	------

総 得 点	
-------------	--

第27回商業経済検定試験
経済活動と法模範解答

(各2点)

秘

得点

	問1	問2	問3
1	ア	ウ	イ

	問1		問2
2	文	理	解釈 ア

10

	問1	問2	問3
3	ウ	イ	株主総会

	問1	問2
4	イ	ウ

	問1	問2
5	ア	ウ

14

	問1	問2
6	ア	ウ

	問1	問2
7	特許庁	ア

	問1	問2	問3	問4
8	ウ	ア	ウ	イ

16

	問1	問2		問3			
9	イ	不	完	全	履	行	ア

	問1	問2
10	ウ	ア

	問1	問2
11	ウ	イ

14

	問1	問2	問3
12	イ	利息制限法	イ

	問1	問2	問3	問4
13	イ	ウ	ア	白紙委任状

14

	問1	問2	問3	問4	問5
14	イ	ウ	ア	ア	ウ

	問1	問2	問3
15	ウ	ア	使用貸借

16

	問1	問2	問3
16	イ	ア	イ

6

選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕

	問1	問2	問3
1	イ	ア	ウ

	問1	問2				
2	イ	公	正	取	引	委員会

10

選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕

	問1	問2
1	ア	イ

	問1	問2		問3			
2	ウ	労	働	基	準	法	ウ

選択問題Ⅰ〔企業活動に関する法〕・選択問題Ⅱ〔社会生活に関する法〕の2分野を答えた場合は、選択問題を0点として下さい。

総
得
点
100